データコレクション

STEP データコレクションに行く前に

0 スクリーニングは終わりましたか?

YES

スクエアマップをさらに足す?

スクリーニングへ

WES

グローバルマップに"add points"してスクエアを増やしてください。 スクリーニング済みのも使いたい場合は それも選んでね。続けて、 "TakeSquares"を Acquire at Items から STEP 1 \(\text{Go} \)

スクリーニングの STEP 3, 4 へ

"Shift to Maker" & Centering beam , CL aperture

STEP

ホールベクトルの決定とビームの補正

1

"FindVectorsRoutine" もしくは "RefineVecotors" を実行*ナビゲータを保存したフォルダ内の Vectors_RecordMode.txt をチェック"AlignComaAndStig"をカーボン領域で実行



STEP

ポリゴンの作成と撮影ポイントの設定

2

Navigator の Add Polygon → スクエアマップ内で撮影したいエリアにポリゴン作成

Layer(3x3, 5x5...) に従ってあるホールの間隔で Add Points を選んで、L 字になるようにポイントをつけます(右図参照)

Navigator ► Montaging&Grids ► Add Grid of Points



選んだスクエアの数だけポイントを加える

(一度この L 字を行えば違うスクエアで Add points は 1 つ加えて、Add Grid of Points すればこのホール間隔が再現される)

STEP データ収集のスタート

3

"Parameters" 内の SPA 用パラメータを設定、 number of Layer/ holes (e.g. 3x3) や defocus など を設定する

Camera & Script から Record パラメータを設定する ["TestShot" script で 40 e⁻/Ų, 40 frames を設定し実行しても得られる]

Navigator ▶ Acquire at Items ▶ SPADataCollection そして "Go"